

直売所の売り場充実へ

## 出荷者に野菜苗

三重・JA伊勢熊野育苗センター

【三重・伊勢】JA伊勢三重南紀経済センター営農企画指導グループは、同JAの農産物直売所「ほえみかん」への地元農産物の安定出荷や生産者の所得増大を目的に、直売所の出荷者を対象に需要の高い野菜の苗を供給している。同JAの

引き渡しを始めた。

苗はハクサイ、キャベツ、ブロッコリーの3品目で、野菜売り場の端境期に当たる10月下旬から11月にかけての出荷と売り場の充実に狙いとした。

高齢の組合員や新規出荷者からの苗の需要は年々、増えている。

こうした要望に応え、JAが良質な苗を安価で供給することで育苗にかかる労力を軽減し、栽培や出荷作業への注力できるようにする。また、購入費用を一部助成することで生

産コストを抑え、野菜出荷での所得向上につなげている。  
今後は、熊野市特産のタカナやカリフラワ―などを加えた6品目の苗を予約数に応じて供給する。



野菜苗を渡す職員②